

課題一覧 (4 / 1 6 ~ 5 / 6)

● 現代文B (全クラス)

『新編 現代文B 準拠ワーク』(p.4~7, p.46~49)

- ①「輪郭と空洞 (小川洋子)」(教科書 p.8~13)
- ②「建築とは何か (藤森照信)」(教科書 p.120~129)

→『新編 現代文B 準拠ワーク』に直接解答を記入し、次回登校日に『新編 現代文B 準拠ワーク』をそのまま提出してください。

※問題には粘り強く取り組み、全ての解答欄に答えを記入してください。空欄は内容不十分・不備として評価します。

※次の考査範囲です。しっかり教科書を読んで、じっくり問題に取り組んでください。

● 古典B (全クラス)

「古典B 古文編」の『源氏物語』-「若紫」(P59~62)に関して、以下の2点を各自が用意した自分のノートにて行うこと。

- ①教科書本文を、ノートに全て写す。
- ②分からない単語の意味を調べ、ノートに書く(※本文横でも、別ページにまとめても可)。

提出は次回登校日、学籍番号・氏名を記載の上、ノートそのものを提出すること。

● 国語表現 (私立文系選択) 課題(4 / 1 6 ~)

- ・教科書 P.8~17 を読み、国語表現演習ノート P.2~9 の問題に取り組むこと。
(授業開始後提出になります。)

● 数学

数学については、いずれもノートを用意し、以下の課題に取り組むこと。

- ・国文数学探究, 私文数学A, 理系数学B・・・シグマ基本問題集P 1 2~2 5の基本問題
(前回の課題指示でA問題となっているのは基本問題のことです。)
- ・理系数学Ⅲ・・・教科書数学ⅢのP 8~1 9の間以外の内容を写す。
- ・看護医療系実践数学・・・オープンセサミシリーズ問題集P 1 1~2 5のA問題

● 英語（全クラス） 5/6までの課題のおしらせ

【課題内容】

(1) コミュ英Ⅲ

Unit1 L6～8の予習。p.p.19～23/p.p.25～29/p.p.31～35

- ◎専用のノートを用意してください。（英語表現とは別。ルーズリーフ不可）
- ◎ノートの左側に英文・右側に日本語訳を書くこと。（和訳は自分で訳す）
- ◎その際、英文・和訳を丁寧に書くこと。

(2) 英語表現Ⅱ

L15～18の予習。p.p.68～75

- ◎専用のノートを用意してください。（コミュ英とは別。ルーズリーフ不可）
- ◎それぞれのレッスンのPoint①②の英文と日本語を書く。
- ◎Exercisesを各自で解いて、ノートに解答を書き入れる。

【提出期限】

☺5/7(木)朝SHR後、週番が番号順に集めて、それぞれのノートを職員室へ持って行くこと。

☺提出物には、3年生の学籍番号・氏名を記入して提出すること！！

● 英語会話（私立文系）

英語会話は「英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、身近な話題について会話する能力を養う」ことにあります。表現そのものは簡単なものですが、何度も繰り返し練習してしっかり身につけることが重要です。休校期間中でもできることはあります。5月7日に向けて準備してきてください。

【課題内容】

My Passport English Conversation WORKBOOK

- ・指示に従って、Lesson 1, 2 と CULTURE TALK 1, 2 の問題を解く
- ・教科書の会話文を繰り返し声に出して読む

■ 4月15日～4月21日 [Lesson 1, CULTURE TALK 1]

■ 4月22日～4月28日 [Lesson 2, CULTURE TALK 2]

TALK IT UP

- 「1 次の単語の意味を～」⇒辞書を引いて意味を調べる
- 「2 CDを聞いて、～」⇒教科書を参考に、（ ）を全て埋める
- 「3 2の内容について～」⇒英語で解答する

KEY EXPRESSIONS YOUR TURN

「4 教科書 p.7 の～」⇒自分で辞書を引いて発音を調べて声に出してみる

「5」～「7」⇒KEY EXPRESSIONS の表現を参考にして解答する

LISTEN UP TRY IT OUT

「8」～「10」⇒省略

「11 教科書 p.9 の～」⇒自分で辞書を引いて発音を調べて声に出してみる

CULTURE TALK 1

「1」, 「2」 ⇒教科書を参考に全て解答する

■ 4月29日～5月6日

教科書 TALK IT UP の会話文 (Lesson 1,2)

KEY EXPRESSIONS の会話文 (Lesson 1,2)

TRY IT UP・STEP2 の会話文 (Lesson 1,2)

上の3つの会話文×2Lesson分=6つの会話文を 毎日 声に出して読んで 暗記する

◎Workbook は5/7 (最初の登校日) 朝 SHR 終了後, 週番が番号順に集めて, 職員室の齋藤の机に持ってくる。

● 日本史B (国立文系選択, 私立文系選択)

⇒ ウイニングコンパス p.76～p.87

※リピートノートに解いて次回登校日に提出

● 地理B (国立文系選択, 私立文系選択)

- ・引き続き, プリントや教科書, 資料集等をよく見て, 昨年度の復習をしてください。
- ・3学年で学ぶ地誌分野は, 昨年度学習した地形や気候, 産業などの知識が不可欠です。

● 政治・経済 (全クラス)

- ・教科書や資料集を使い「高校政治・経済演習ノート p.34～p.43」を解き, 自己採点をすること。(学校再開後に提出)
- ・不確かな情報に振り回されることなく冷静に行動し, 政治や経済に関する客観的な見方や考え方を養う。

● 物理（理系選択）

物理基礎の電磁気分野（教科書 p.173~201）を勉強すること。「ステップアップノート 物理基礎」の p.74~85 を、最低限見開き左側だけでも解くこと。無理じゃないです。

第 1 章はオームの法則と回路についてです。回路の問題はひたすら地道に分かるところからオームの法則を適用して値を出していくことがポイント。第 2 章は交流についてです。ほとんど計算はないので文章を読んで用語を覚えること。

とにかく教科書を読み込む。頑張る。根性。分からないことは誰かに聞く。

● 化学（理系全員，看護医療全員）

教科書 p156~161 を理解する。

インプレス p78~87 の問題を解く。

● 生物（理系選択者，看護医療全員）

課題 生物専用のノート 1 冊準備し，解いてくること。

ルーズリーフの場合は，必ずファイリングしてページ数を記入して提出。

- ・ 教科書 p. 12~35 を読んで，教科書を使いながら，「リード Light ノート 生物」の下記の範囲の問題を生物専用のノートまたはルーズリーフ（ファイリングして提出）に解いて，赤ペンで自己採点すること。
- ・ 間違えた箇所は，正しい解答を赤ペンで書くこと。
- ・ その際，間違えた答えはそのまま残しておくこと。
- ・ よって，必ず鉛筆・シャープペン等の黒字で解答を書いて，それを赤ペンで採点・訂正することになる。最初から，赤ペンで書いた場合は減点とします。

リード Light ノート 生物

- ・ p. 4~9 の [] の穴埋め
- ・ p. 13 の①~⑩
- ・ p. 14~19 の基本問題 1~19

● 地球生命科学(地学分野) (国立文系)

- ・ 「セミナー地学基礎」の P.2~25 の「説明ページ」をしっかりと熟読し，「プロセス」「例題」「基本問題」「発展問題」「チャレンジ問題」をノートにしっかりと解答して，授業に向けた準備（予習）をしておいてください。昨年度学習した内容の応用ですので，昨年度使用した教科書や図表，ノートを参考にきちんと取り組んでください。

● 地球生命科学(生物分野) (国立文系)

- ・ 授業用ノートを 1 冊用意してください。課題の範囲は，問題集「ベストフィット生物基礎」の 1 章（P 2~25）です。
- ①「中学理科 Check」を，答えを隠しながらやってみる（ノートに書かなくていいです）。
- ②「要点 Check」を熟読し，1 年で学習したことを思い出す。
- ③「正誤 Check」を，答えを隠しながらやってみる（ノートに書かなくていいです）。

- ④「標準問題」をノートに解き、答え合わせをする。
- ⑤「演習例題」を解き、解答・解説を読む（ノートに書かなくていいです）。
- ⑥「演習問題」をノートに解き、答え合わせをする。

その他：授業は、1年次に使用した生物基礎の教科書、ノートを使い、講義から始めます。
問題演習は、教科書の講義が終了してから始めます。

課題には、計画的にしっかりと取り組んでください。

では、授業で会えるのを楽しみにしています。

担当 菊地亨

●音楽Ⅱ（私立文系選択）

- ① 定型詩（7 5 調・5 7 調）を用いて作詞をすること。作詞はテーマを決め、それに基づいて3番まで作り、1番4～6行程度の決まりとする。用紙は作文用紙、ルーズリーフ等を各自用意すること。
- ② 作詞にこめた想いや、詞の説明を文章でまとめること。

※作詞例（作詞作曲コンクール受賞作品・高等学校の部より）

- 1 出会いの季節 それは春
笑顔を交わす 友だから
気軽に声を かけられる
とても楽しく 嬉しい気持ち
出会いの季節 それは春

- 2 別れの季節 それは春
幼なじみの 友だけど
たがいの道を 歩いてく
少し悲しく 不安な気持ち
別れの季節 春の日の

- 3 旅立つ季節 それは春
生まれ育った 町でさえ
別れを告げて 去ってゆく
やがて大きく 大人になれる
旅立つ季節 春の日の

●フードデザイン（看護医療全員）

以下の問いについて、それぞれの字数以内でまとめなさい。

用紙はノート、ルーズリーフ等各自用意すること。

（各自まとめた文章については提出後、評価します）

問1 次の文を読み、①と②に答えなさい。

我が国は食料の約6割を海外に依存しているが、食品関連業者からは年間約1900万トン、一般家庭からは約820万トンの食品廃棄物が排出されている。中でもまだ食べられるのに捨てられた食品（食品ロス）は、年間約620万トンと推計されている。これは国民1人1日あたり、茶わん約1杯分のご飯の量に相当する。

① 食品ロスを減らすとどのような効果があるか、200字以内にまとめなさい。

② 食品ロスを減らすには生活者としてどのような工夫ができるか、400字以内でまとめなさい。

問2 日本食文化（和食）はユネスコ無形文化遺産に登録されている。和食を知らない外国人に対して、和食とはどのようなものか紹介する文章を150字以内でまとめなさい。

■ 進路指導部から（全員）

「進路希望調査」、「志望理由書作成シート」は次回登校日にクラス毎に集めます。